

BigFix Patch for Mac OS X - ユーザーズ・ガイド



Special notice

Before using this information and the product it supports, read the information in [Notices \(on page xxxii\)](#).

Edition notice

This edition applies to BigFix version 11 and to all subsequent releases and modifications until otherwise indicated in new editions.

目次

Special notice.....	ii
Edition notice.....	iii
第 1 章. 概要.....	5
本更新リリースの新機能.....	5
サポートされるオペレーティング・システムおよびアプリケーション.....	6
サポート対象の言語.....	8
サイトのサブスクリプション.....	9
パッチ適用方法.....	10
第 2 章. Fixlet を使用したパッチの適用.....	11
Mac 用パッチの概要ダッシュボードでのパッチ情報の表示.....	12
ソフトウェア・アプリケーションの適用.....	17
Fixlet メーカー・ダッシュボードの概要.....	18
テンプレートからのカスタム Fixlet の作成.....	19
置き換え.....	20
付録 A. サポート.....	21
付録 B. よくある質問.....	22
付録 C. BigFix での Big Sur および Apple シリコン (M1 チップ) サポートの macOS 更新における変更 (概要).....	24
付録 D. BigFix を介して Nudge を使用した Mac OS の更新.....	26
前提条件.....	26
エンドポイントでの Nudge のインストールまたはアップグレード.....	26
BigFix エージェントを使用した Nudge.....	27
エンドポイントでの Nudge のアンインストール.....	31
Notices.....	xxxii

第1章. 概要

BigFix Patch for Mac には、単一コンソールからすべての Mac エンドポイントにパッチをデプロイし管理するための、統合されたリアルタイムの表示および適用機能が用意されています。OS X とアプリケーション用の最新の Apple セキュリティーアップデートと Service Pack により、Mac クライアントが最新の状態に維持されます。

Fixlet® を使用して、多数のパッチや更新を管理します。コンソールから、次のサイトを介して Fixlet® にアクセスできます。

- Mac OS X 用パッチ
- Mac アプリケーションの更新



注: 置き換えられる Fixlet® コンテンツは、Mac OS X 用パッチ (置き換え) サイト内にあります。置き換えられるコンテンツにアクセスする必要がある場合は、技術営業担当員にお問い合わせください。

パッチの必要なタイミングと要否は、BigFix® クライアントが識別します。新しい更新がサポート対象として使用可能になるたびに、BigFix により Fixlet® がリリースされます。この Fixlet により、エンタープライズ内のコンピューターのうち、当該の更新が必要なものをすべて識別し、更新を適用することができます。サポート対象の更新については、[サポートされるオペレーティング・システムおよびアプリケーション \(\(ページ\) 6\)](#) を参照してください。

BigFix® コンソールのオペレーターは、キーを数回押すだけで、関係するすべてのコンピューターにパッチを適用し、ネットワーク全体の適用の進行状況を視覚化することができます。BigFix クライアントは、オペレーティング・システムのバージョン、ファイルのバージョン、システムの言語、およびその他の関連する要因を調べて、パッチの必要なタイミングと要否を判別します。

Fixlet を使用することで、多数の更新とパッチを比較的簡単に管理できるため、対象を詳細に絞り込んだ自動適用を任意のスケジュールで実行できます。ネットワーク帯域幅を最適化するために大容量のダウンロードを段階的に実行でき、インベントリーまたは監査の制御のために、適用プロセス全体をモニター、グラフ化、および記録できます。

本更新リリースの新機能

BigFix Patch for Mac OS X は、Mac OS X、Mac アプリケーション、およびサードパーティー・アプリケーション用の新しい Fixlet® のセットをリリースしました。

「**Mac OS X 用パッチ**」サイトに、**MacOS Monterey 12**、**MacOS Ventura 13**、**MacOS Sonoma 14** 用の監査専用 Fixlet と Nudge ベースの Fixlet が含まれるようになりました。詳しくは、「[BigFix を介して Nudge を使用した Mac OS の更新 \(\(ページ\) 26\)](#)」を参照してください。

「**Mac アプリケーションの更新**」サイトに、Adobe Acrobat 2020 および Adobe Acrobat Reader 2020 クラシック・トラック、GoToMeeting、Webex Meetings、Zoom、Google Chrome、Mozilla Firefox、および Microsoft Skype 向けのコンテンツが含まれるようになりました。

以前の更新

Patch Management for Mac OS X は、Apple ソフトウェア・アップデート・ツールを使用して Fixlet を適用するパッチ適用機能をリリースします。

Apple ソフトウェア・アップデートを使用して、以下のサポート対象の更新を適用することができます。

- OS X セキュリティーおよび非セキュリティの更新
- Apple Safari の更新
- Apple QuickTime の更新



注: Apple QuickTime は OS X に組み込まれています。Apple QuickTime の更新は、通常は OS X または Safari の更新に付属しています。

このパッチ適用機能の使用方法について詳しくは、[Fixlet を使用したパッチの適用 \(\(ページ\) 11\)](#)を参照してください。

サポートされるオペレーティング・システムおよびアプリケーション

BigFix® Patch for Mac は、さまざまな Mac OS X オペレーティング・システム、Mac アプリケーション、およびサード・パーティー製のアプリケーションの更新をサポートしています。

「Apple セキュリティアップデート」との連携により、BigFix では、Mac OS および Apple とサード・パーティーのさまざまなアプリケーションを対象とした Apple のセキュリティおよびソフトウェア更新のさまざまなコンテンツを提供しています。

表 1. Mac OS X 用パッチ・サイトでサポートされるオペレーティング・システムおよびアプリケーション

Mac OS X 用パッチ・サイトでは、以下の Mac オペレーティング・システムおよびアプリケーション用の最新パッチを入手できます。

Fixlet サイト名	サポートされるオペレーティング・システムまたはアプリケーション	バージョン	更新のタイプ
Patches for Mac OS X	Mac OS X	10.15 (Catalina)	セキュリティ更新および非セキュリティ更新
		11.x (BigSur)	セキュリティ更新および非セキュリティ更新
		12.x (Monterey)	セキュリティ更新および非セキュリティ更新 (Nudge ベースのアプローチ)
		13.x (Ventura)	セキュリティ更新および非セキュリティ更新 (Nudge ベースのアプローチ)

表 1. Mac OS X 用パッチ・サイトでサポートされるオペレーティング・システムおよびアプリケーション

Mac OS X 用パッチ・サイトでは、以下の Mac オペレーティング・システムおよびアプリケーション用の最新パッチを入手できます。

(続く)

Fixlet サ イト名	サポートされるオペレーティング・ システムまたはアプリケーション	バー ジョン	更新のタイプ
		14.x (Sonoma)	セキュリティ更新および非セキュリティ更新 (Nudge ベースのアプローチ)
	Apple Safari	17.x	アプリケーションの更新
	Oracle Java Runtime Environment (JRE)	8	アプリケーションの更新



注::

- 置き換えられる Fixlet® コンテンツは、Mac OS X 用パッチ (置き換え) サイト内にあります。置き換えられるコンテンツにアクセスする必要がある場合は、技術営業担当員にお問い合わせください。
- Apple によってリリースされた、サポートされる Java™ バージョンの詳細なリストは、Apple のセキュリティ情報ページ (<http://support.apple.com/kb/ht1222>) で確認してください。

サード・パーティー・アプリケーションは Mac アプリケーションの更新サイトにあります。

アプリケーションにパッチを適用するために必要な Fixlet を作成するには、Fixlet メーカー・ダッシュボードを使用します。詳しくは、以下のトピックを参照してください。

- [Fixlet メーカー・ダッシュボードの概要 \(\(ページ\) 18\)](#)
- [テンプレートからのカスタム Fixlet の作成 \(\(ページ\) 19\)](#)

表 2. Mac アプリケーションの更新サイトでサポートされるアプリケーション

Mac アプリケーションの更新サイトは、以下のサード・パーティー・アプリケーション用の最新パッチを取得します。

Fixlet サイト名	対応アプリケーション	バージョン	更新のタイプ
Mac アプリケーションの更新	Adobe Acrobat および Adobe Acrobat Reader	17.x、19.x、20.x	アプリケーションの更新
	GoToMeeting	10.10.1.17956 以降	
	Microsoft Office for Mac 2019	16.0 以降	
	Microsoft Skype	8.58.0.93 以降	

表 2. Mac アプリケーションの更新サイトでサポートされるアプリケーション

Mac アプリケーションの更新サイトは、以下のサード・パーティー・アプリケーション用の最新パッチを取得します。

(続く)

Fixlet サイト名	対応アプリケーション	バージョン	更新のタイプ
	Mozilla Firefox	75.0 以降	
	Google Chrome	83.0.4103.61 以降	
	Zoom ミーティング	5.1.27838.0614 以降	
	WebEx Meeting	40.8.4.7 以降	

表 3. サポート外の MacOS Flavours とアプリケーション

Fixlet® サイト名	サポートされるオペレーティング・システムまたはアプリケーション	バージョン	ベンダーによるサポート外
Mac アプリケーションの更新	Adobe™ Acrobat (2015) および Adobe™ Acrobat Reader (2015)	15.x	2020 年 7 月 7 日
	Microsoft™ Office for Mac 2016	15.x	2020 年 10 月 13 日
	Adobe Flash Player	32.x	2020 年 12 月 31 日
Mac OS X 用パッチ	Mac OS X	10.12 (Sierra)	2019 年 11 月 30 日
	Mac OS X	10.13 (High Sierra)	2021 年 1 月 31 日
	Mac OS X	10.14 (Mojave)	2021 年 10 月 25 日
	Mac OS X	10.15 (Catalina)	2022-11-30
	Mac OS X	11.x (BigSur)	2023-11-30
	Apple Safari	16.x	2023-12-22

Fixlet® サイトをサブスクライブする方法について詳しくは、『[コンテンツ・サイトのサブスクライブ](#)』を参照してください。

サポート対象の言語

Patch Management for Mac は複数の言語でサポートされています。

Mac OS X のパッチは言語依存ではありません。Mac OS X 用パッチのサイトは、以下の表にリストされた、サポートされるすべての言語に関連します。ただし、Mac アプリケーションのパッチについては、サポートされていない言語もリストに含まれています。

表 4. サポート対象の言語

サポート言語	Mac OS X 用パッチ・サイト	Mac アプリケーションの更新サイト
ブラジル・ポルトガル語	*	*
中国語 (簡体字)	*	*
中国語 (繁体字)	*	*
チェコ語	*	*
デンマーク語	*	
オランダ語	*	
英語	*	*
フィンランド語	*	
フランス語	*	*
ドイツ語	*	*
ギリシャ語	*	
ヘブライ語	*	
ハンガリー語	*	*
イタリア語	*	*
日本語	*	*
韓国語	*	*
ノルウェー語	*	
ポーランド語	*	*
ロシア語	*	*
スペイン語	*	*
スウェーデン語	*	
トルコ語	*	

サイトのサブスクリプション

サイトとは、ユーザー、HCL、またはベンダーにより内部的に作成される Fixlet メッセージの集合です。

実装環境内のシステムにパッチを適用するために、サイトにサブスクライブして Fixlet メッセージにアクセスします。

サイトのサブスクリプションを追加するには、ベンダーまたは HCL からマストヘッド・ファイルを手に入るか、またはライセンス・ダッシュボードを使用します。Fixlet サイトへのサブスクライブ方法について詳しくは、『*BigFix* インストール・ガイド』を参照してください。

サイトについて詳しくは、「*BigFix* コンソール・オペレーター・ガイド」を参照してください。

パッチ適用方法

BigFix® for Patch Management for Mac では、ユーザーのニーズに合わせたいくつかのパッチ適用オプションを提供することで、ソリューションの柔軟性が向上しています。

一般的に、Fixlet は、更新インストーラーをダウンロードしてキャッシュする BigFix server を介して適用できます。そして、エンドポイントまたはリレーはそれをサーバーからダウンロードし、そのファイルをクライアント・フォルダーにキャッシュします。次回、同じ適用環境の他のエンドポイントがパッチを適用する必要がある場合は、更新インストーラーはそのサーバーからダウンロードされます。このパッチ適用方法によって、より大きな安定性とスケーラビリティがもたらされます。

場合によっては、Apple ソフトウェア・アップデート・ツールを使用して Fixlet を適用することができます。Apple ソフトウェア・アップデートでは、Apple サーバーからファイルがダウンロードされ、そのファイルが直接エンドポイントに格納されます。OS X Server をキャッシュ・サーバーとして構成し、ご使用のネットワークでユーザー自身のパッチをホストできます。このタイプのアーキテクチャーは、ネットワークが過負荷状態になるのを防ぎます。このもう 1 つのパッチ適用方法は、オフサイトにあり、かつインターネットに接続されたエンドポイントに対して使用する場合に最も適しています。



注: Apple ソフトウェア・アップデート・ツールを使用して正常にパッチと更新をインストールするには、すべてのエンドポイントが継続的にインターネットに接続されており、Apple サーバーに接続できる必要があります。

Apple ソフトウェア・アップデートは、以下の更新でサポートされています。

- Mac OS X セキュリティーおよび非セキュリティーの更新
- Apple Safari の更新
- Apple QuickTime の更新



注: Apple QuickTime は OS X に組み込まれています。Apple QuickTime の更新は、通常は OS X または Safari の更新に付属しています。

このパッチ適用機能の使用方法について詳しくは、[Fixlet を使用したパッチの適用 \(\(ページ\) 11\)](#) を参照してください。

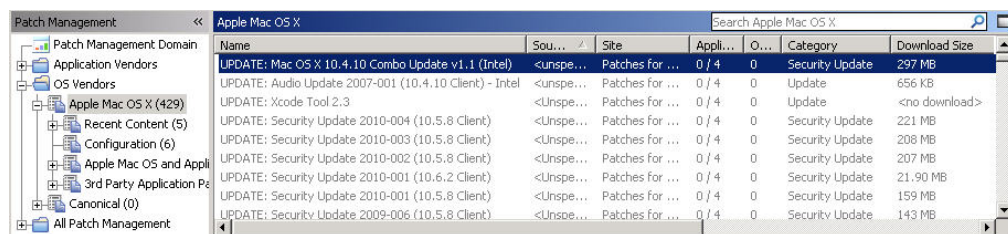
第2章. Fixlet を使用したパッチの適用

BigFix consoleから、適用する該当の Fixlet のアクションを選択できます。パッチは、Fixlet 作業域および「アクションの実行」ダイアログで設定した内容に基づいて適用されます。

- 必ず次の Fixlet サイトにサブスクライブしてください。
 - Patches for Mac OS X
 - Mac アプリケーションの更新
 - パッチ・サポート
- Mac OS X で使用可能なさまざまなパッチ適用方法について、十分に理解してください。[パッチ適用方法 \(\(ページ\) 10\)](#)を参照してください。

1. 「パッチ管理」ドメインで、「OS ベンダー」>「Apple Mac OS X」をクリックします。
2. リスト・パネルに表示されたコンテンツの中から、適用する Fixlet をクリックします。作業域で Fixlet が開きます。

図 1. Patches for Mac OS サイトの Fixlet とタスクのリスト・パネル



3. Fixlet の詳細を確認するには、ウィンドウの上部にあるタブをクリックします。
4. 「アクションの実行」をクリックして、Fixlet を適用します。「アクション」ボックス内の該当するリンクをクリックすることもできます。

! **重要:** Apple ソフトウェア・アップデートを介してパッチを適用することを選択した場合は、更新を正常にインストールするために、エンドポイントが継続的にインターネットに接続されていることを確認してください。

5. 「アクションの実行」ダイアログでは、追加のパラメーターを設定することができます。

「アクションの実行」ダイアログを使用したパラメーターの設定について詳しくは、『[BigFix コンソール・オペレーター・ガイド](#)』を参照してください。

6. 「OK」をクリックします。

このアクションはネットワーク全体に伝搬され、指定したパッチが、指定したコンピューター上に、選択したスケジュールに従ってインストールされます。このアクションの結果をモニターし、グラフに表示することにより、コンプライアンスを維持するために修正されたコンピューターを正確に把握できます。

Mac 用パッチの概要ダッシュボードでのパッチ情報の表示

適用環境で必要とされる、セキュリティーおよび非セキュリティーの Mac パッチの明細を表示します。Mac 用パッチの概要ダッシュボードには、適用環境での Mac コンピューターに関するパッチ情報の概要が、表、グラフ、および円グラフを使用して表示されます。

ダッシュボードにアクセスするには、「パッチ・サポート」サイトに登録してから、「パッチ管理」ドメインに移動し、「OS ベンダー」>「レポート」>「Mac 用パッチの概要 (Patches for Mac Overview)」をクリックします。

ダッシュボードによってデータが収集される以下のいずれかのサイトに対しても、サブスクライブを行う必要があります。

- Mac OS X 用パッチ・サイト
- Mac アプリケーションの更新サイト

このダッシュボードには以下のタブがあります。

- Mac 用パッチの概要 (Patches for Mac Overview)
- セキュリティー・パッチの概要
- 非セキュリティー・パッチの概要



注: Endpoint Manager バージョン 9.0 および 9.1 では、「Mac 用パッチの概要 (Patches for Mac Overview)」タブ内の Mac 用最新パッチの値として、Mac アプリケーションの更新サイトのみから日付が取得されます。Mac OS X 用パッチ・サイトからの最新日付は含まれません。

「Mac 用パッチの概要 (Patches for Mac Overview)」タブ

「Mac 用パッチの概要 (Patches for Mac Overview)」タブには、Mac 修正の簡単な概要が表示され、各種セクションに分割されています。

表 5. 「Mac 用パッチの概要 (Patches for Mac Overview)」タブ

以下の表に、「Mac 用パッチの概要 (Patches for Mac Overview)」タブで使用できるセクションを示します。

セクション	説明
Mac のパッチ情報	セキュリティー・パッチと非セキュリティー・パッチの明細、および適用環境で必要とされる合計数が示されます。
デプロイメント情報	適用される Mac 用の最新パッチの日付、およびデプロイされる BigFix および Mac エージェントの数の明細が示されます。

表 5. 「Mac 用パッチの概要 (Patches for Mac Overview)」 タブ

以下の表に、「Mac 用パッチの概要 (Patches for Mac Overview)」タブで使用できるセクションを示します。

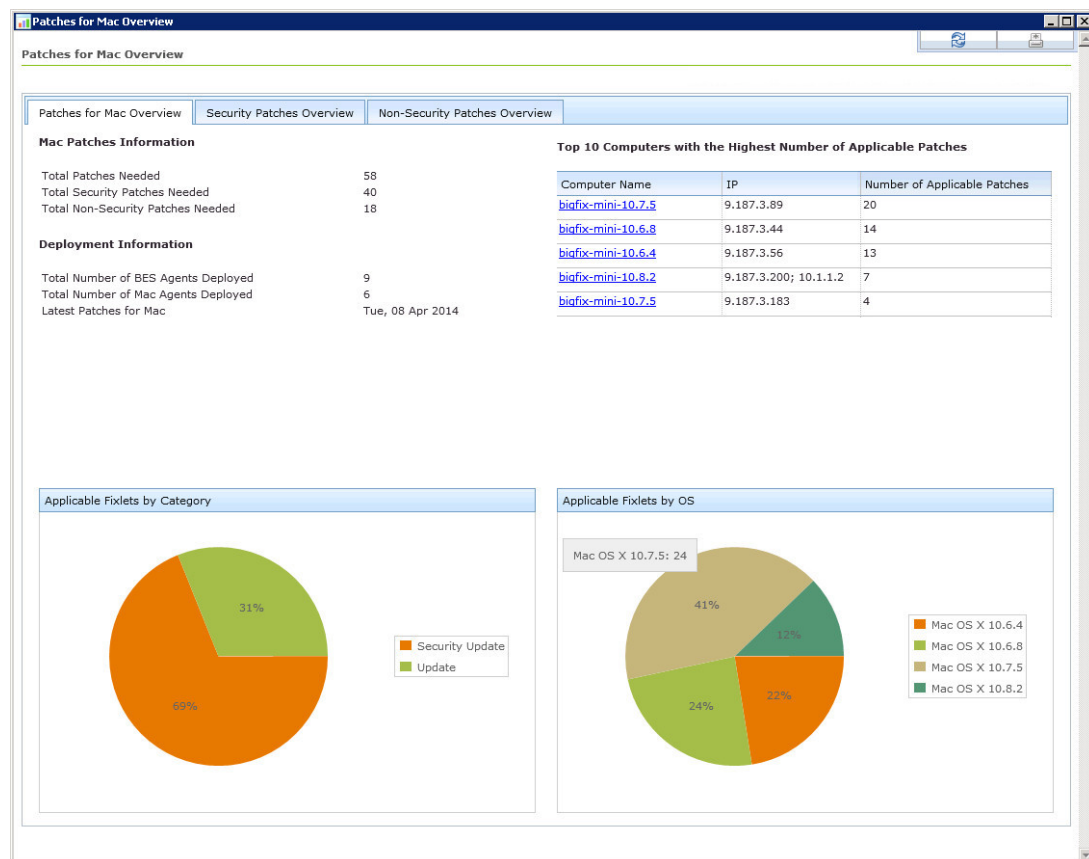
(続く)

セクション	説明
適用可能なパッチの数が多い上位 10 件のコンピューター	適用可能なパッチの数が多い 10 件のコンピューターがリストされます。コンピューター ID をクリックすると、選択したコンピューターの詳細情報が表示されます。
適用可能な、カテゴリ別の Fixlet	「更新」および「セキュリティ」のカテゴリ別に更新の割合が表示されます。
適用可能な、OS 別の Fixlet	更新の割合がオペレーティング・システムのバージョン別に表示されます。



注: マウスのポインターを円グラフの位置に移動すると、コンピューター数が表示されます。

図 2. 「Mac 用パッチの概要 (Patches for Mac Overview)」タブ



「セキュリティ・パッチの概要」タブ

「セキュリティ・パッチの概要」タブには、セキュリティ・パッチの簡単な概要が表示され、各種セクションに分割されています。

表 6. 「セキュリティ・パッチの概要」タブ

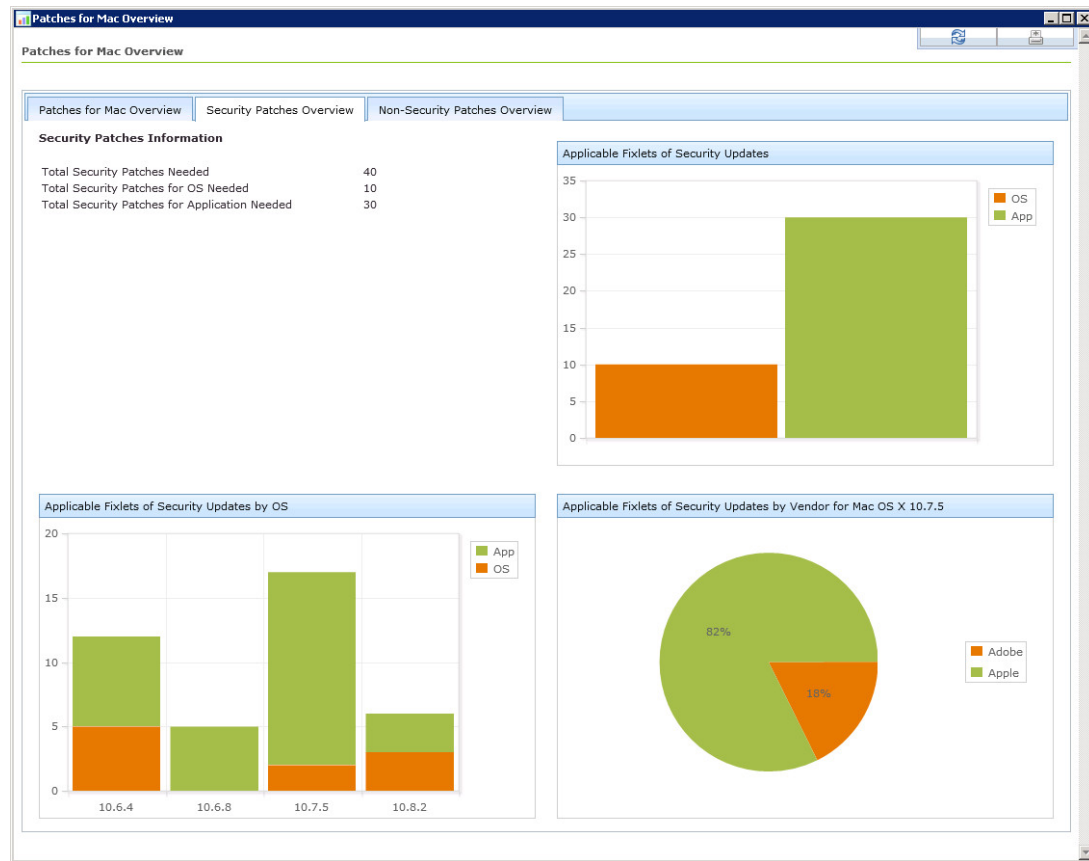
以下の表に、「セキュリティ・パッチの概要」タブで使用できるセクションを示します。

セクション	説明
セキュリティ・パッチ情報	オペレーティング・システムとアプリケーションのセキュリティ・パッチの明細、および適用環境で必要とされるセキュリティ・パッチの合計数が示されます。
適用可能な、セキュリティ更新の Fixlet	オペレーティング・システムとアプリケーションに従って、適用可能な、セキュリティ更新の Fixlet の数が示されます。
適用可能な、OS 別のセキュリティ更新の Fixlet	適用可能な Fixlet の数がオペレーティング・システム別に表示されます。
適用可能な、ベンダー別のセキュリティ更新の Fixlet	適用可能な Fixlet の数がオペレーティング・システムのベンダー別に表示されます。  注: オペレーティング・システムを選択するには、左下隅のグラフ・バーをクリックする必要があります。

 **注:** マウスのポインターを円グラフの位置に移動すると、コンピューター数が表示されます。

図 3. 「セキュリティー・パッチの概要」 タブ

図 4. 「セキュリティー・パッチの概要」 タブ



「非セキュリティー・パッチの概要」 タブ

「非セキュリティー・パッチの概要」タブには、非セキュリティー・パッチの簡単な概要が表示され、各種セクションに分割されています。

表 7. 「非セキュリティー・パッチの概要」 タブ

以下の表に、「非セキュリティー・パッチの概要」タブで使用できるセクションを示します。

セクション	説明
非セキュリティー・パッチの情報	オペレーティング・システムとアプリケーションの非セキュリティー・パッチの明細、および適用環境で必要とされるセキュリティー・パッチの合計数が示されます。
適用可能な、非セキュリティー更新の Fixlet	オペレーティング・システムとアプリケーションに応じて、適用可能な、非セキュリティー更新の Fixlet の数が示されます。

表 7. 「非セキュリティ・パッチの概要」タブ

以下の表に、「非セキュリティ・パッチの概要」タブで使用できるセクションを示します。

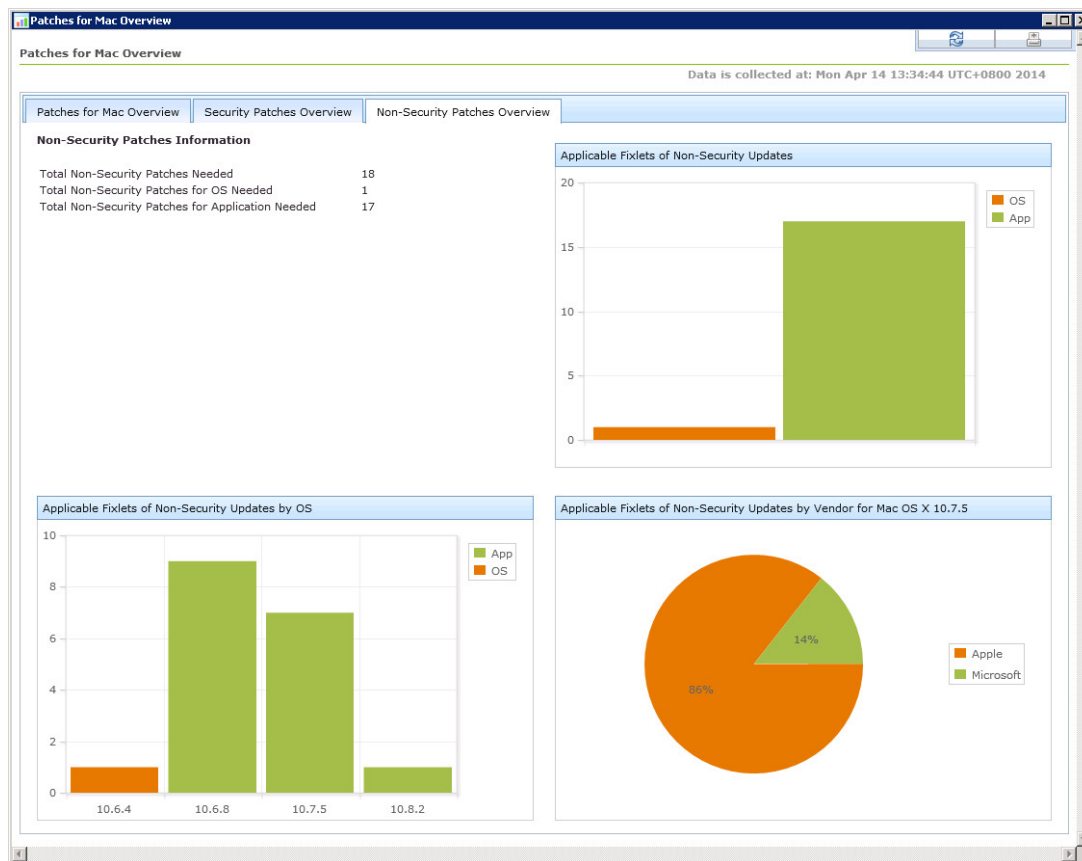
(続く)

セクション	説明
OS 別の非セキュリティ更新 新の適用可能な Fixlet	適用可能な Fixlet の数がオペレーティング・システム別に表示されます。
適用可能な、ベンダー別 の非セキュリティ更新の Fixlet	適用可能な Fixlet の数がオペレーティング・システムのベンダー別に表示されます。
	 注: オペレーティング・システムを選択するには、左下隅のグラフ・バーをクリックする必要があります。



注: マウスのポインターを円グラフの位置に移動すると、コンピューター数が表示されます。

図 5. 「非セキュリティ・パッチの概要」タブ



ソフトウェア・アプリケーションの適用

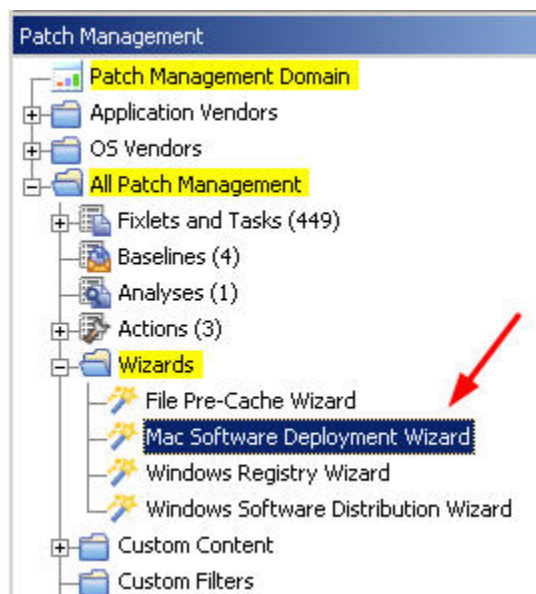
BigFix® for Patch Management には、Mac OS X コンピューターへのソフトウェア・アプリケーションの適用を支援する「Mac ソフトウェア適用ウィザード」が用意されています。

必ず、**Patches for Mac OS** の Fixlet サイトにサブスクライブしてください。

「Mac ソフトウェア適用ウィザード」は、標準の「アクションの実行」ダイアログを使用して Endpoint Manager クライアントにアプリケーションを適用するのに役立つタスクを作成します。このウィザードには、ソフトウェアの適用と、ごく基本的なパッケージ化のみが用意されています。適用するアプリケーションには、ローカルのクライアント・コンピューターにサイレントで実行できる (該当する場合) インストーラーがあると想定されています。

1. 「パッチ管理」ドメインで、「すべてのパッチ管理」>「ウィザード」>「Mac ソフトウェア適用ウィザード」をクリックします。

図 6. ナビゲーション・ツリーの「Mac ソフトウェア適用ウィザード」



2. 適用するアプリケーションの名前を入力し、「次へ」をクリックします。
3. ソフトウェア・ソース・ファイルを指定します。
ダウンロード URL、パッケージ・ファイル、またはフォルダーを指定できます。



注: 後でファイルを変更する場合は、このウィザードを再度実行する必要があります。

4. ソフトウェアのインストール先の Mac オペレーティング・システムのバージョンを選択します。
5. 「概要」ページに到達するまでウィザードの残り手順に従って、「作成」をクリックします。
指定した場所から、ソース・ファイルがすぐにダウンロードされます。
6. ファイルの宛先を入力し、「OK」をクリックします。

「タスクの作成」ダイアログが開きます。「アクション」タブおよび「関連度」タブをカスタマイズすることもできます。

7. 「**OK**」をクリックして、タスクを作成します。

これで、タスクに対してアクションを実行することで、ソフトウェアを簡単に適用できるようになりました。

Fixlet メーカー・ダッシュボードの概要

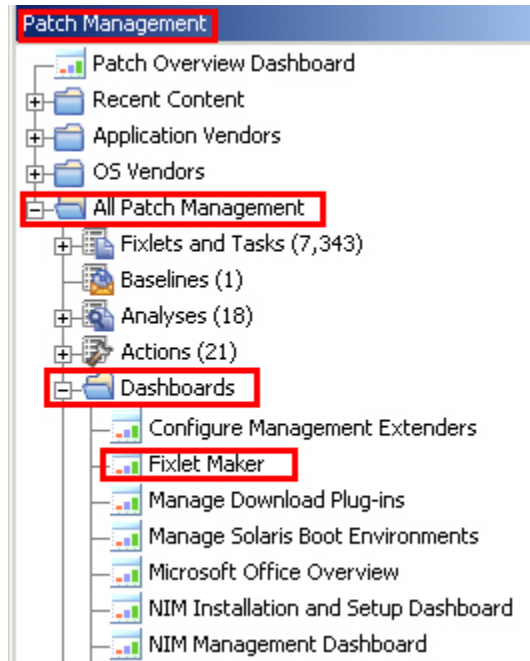
Fixlet メーカー・ダッシュボードは、テンプレートの使用によってアプリケーション更新 Fixlet を作成できるインターフェースを提供します。

このダッシュボードは Mac OS X コンピューター内では、現在以下のアプリケーションのテンプレートをサポートしています。

- Google Chrome (Enterprise Edition)
- Mozilla Firefox
- Skype

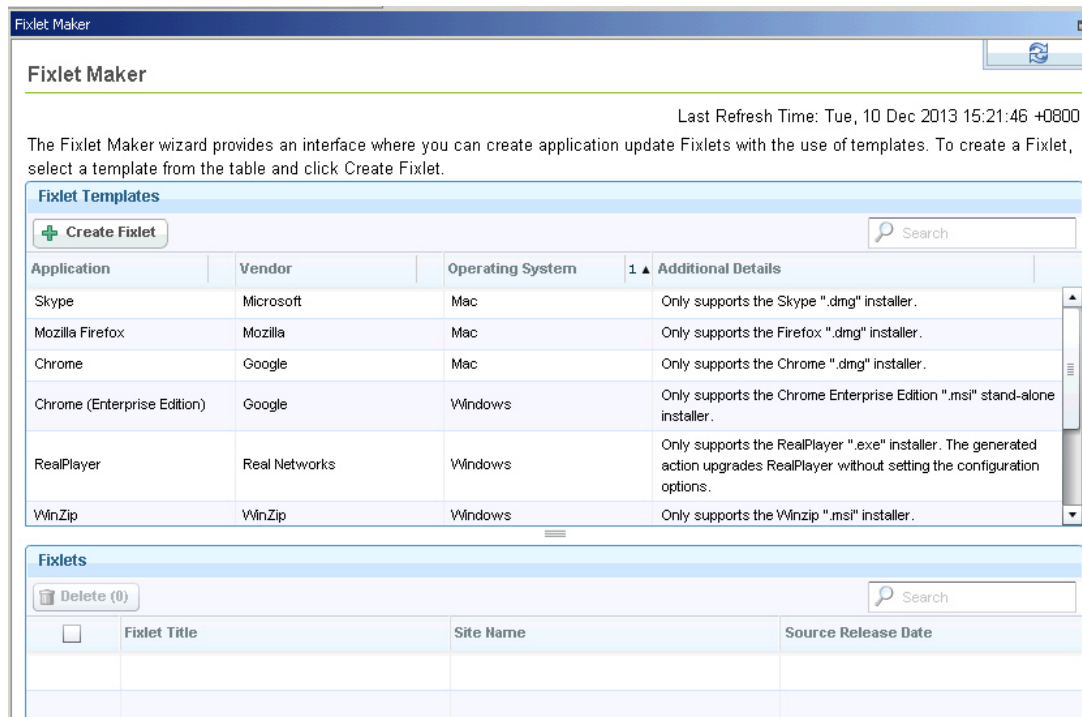
Fixlet メーカー・ダッシュボードにアクセスするには、パッチ・サポート・サイトにサブスクライブする必要があります。「パッチ管理」ドメインからこのダッシュボードにアクセスするには、「すべてのパッチの管理」>「ダッシュボード」>「Fixlet メーカー」をクリックします。

図 7. ナビゲーション・ツリーからの Fixlet メーカー・ダッシュボード



ダッシュボードには、各テンプレート用に以前に作成されたすべての Fixlet が表示されます。

図 8. Fixlet メーカー・ダッシュボード



テンプレートからのカスタム Fixlet の作成

Fixlet メーカー・ダッシュボードを使用して、Mac のパッチ管理サイトとパッチ・サポート・サイトでサポートされていない、Mac OS アプリケーション用の独自の Fixlet を作成することができます。

作成済みの Fixlet を保管および管理するには、専用のカスタム・サイトを作成するか、マスター・アクション・サイトを使用することができます。

Fixlet メーカー・ダッシュボードからテンプレートを使用して、以下のアプリケーション用の Fixlet を作成します。

- Google Chrome (Enterprise Edition)
- Mozilla Firefox
- Skype

1. 「パッチ管理」 > 「すべてのパッチの管理」 > 「ダッシュボード」 > 「Fixlet メーカー」をクリックします。
2. 使用可能なテンプレートのリストからテンプレートを選択します。
3. 「Fixlet の作成」をクリックします。
4. アプリケーションのインストール・ファイルを指定します。



注: インストール・ファイルは公式ベンダーのサイトからダウンロードする必要があります。

このリリースの場合は、ローカル・ドライブからインストール・ファイルを選択するか、インターネットからインストール・ファイルをダウンロードすることができます。URL ダウンロード・リンクはたとえば http://download.nullsoft.com/winamp/client/winamp563_lite_en-us.exe のようになります。

インストール・ファイルは BigFix server の BESRootServerDir/Uploads ディレクトリーにアップロードされます。例:

32 ビット・オペレーティング・システムの場合

`C:\Program Files\BigFix Enterprise\BES Server\wwwrootbes\Uploads`

64 ビット・オペレーティング・システムの場合

`C:\Program Files (x86)\BigFix Enterprise\BES Server\wwwrootbes\Uploads`

5. ソフトウェアのバージョンを入力します。必ず、インストール・ファイルのソフトウェアのバージョンを指定するようにしてください。
6. 更新のソース公開日を入力します。
7. **オプション:** Common Vulnerabilities and Exposures (CVE) ID 番号を入力します。
たとえば、cve-1234567 です。
8. **オプション:** ソース ID を入力します。この ID は更新のソースと関連付けられています。
たとえば、Microsoft は MS11-02 を使用し、Adobe は APSB-12 を使用します。
9. **オプション:** Fixlet の重要度を入力します。
たとえば、「低」、「中」、「重要」、「きわめて重要」です。
10. **オプション:** 更新を関連付けるオペレーティング・システム・アーキテクチャーを選択します。32 ビットまたは 64 ビットを選択できます。
11. **「Fixlet の作成」** をクリックします。入力可能な空白フィールドがある、作成ダイアログが開きます。
12. Fixlet の名前としてユーザーに分かりやすいタイトルを入力します。
13. それをホストするサイトおよびドメインを選択します。
14. **「説明」** タブで、適用する Fixlet の説明を作成します。



注: 「アクション」、「関連度」、および「プロパティー」の各タブには、Fixlet テンプレートに入力した情報が自動的に取り込まれます。

15. **「OK」** をクリックします。作成された Fixlet はダッシュボードの 2 番目の表に表示されます。

置き換え

置き換えについて詳しくは、「Windows 以外での置き換え ((ページ))」を参照してください。

付録 A. サポート

この製品について詳しくは、以下のリソースを参照してください。

- [BigFix サポート・ポータル](#)
- [BigFix Developer](#)
- [YouTube の BigFix プレイリスト](#)
- [YouTube の BigFix Tech Advisors チャンネル](#)
- [BigFix フォーラム](#)

付録 B. よくある質問

このセクションの質問と回答により、Patch Management for Mac OS X および Mac アプリケーションをよりよく理解することができます。

「ダウンロード・プラグインの管理」ダッシュボードはデータを反映していません。どうすればよいでしょう。

この問題のトラブルシューティングのために実施できる手順を以下に示します。

- 最新の「パッチ・サポート」サイトを収集します。
- 「パッチ・サポート」サイトから使用できる「ダウンロード・プラグインのバージョン」分析をアクティブにします。
- BigFix コンソール・キャッシュをクリアします。

パッチが失敗しても、正常に完了するのはなぜですか。

特殊な状況で、パッチが正常に適用されているにもかかわらず、関連状態によって、パッチが依然として必要であると示されることがあります。パッチに関連する特殊な状況がないかどうかを確認するか、HCL ソフトウェア・サポートにお問い合わせください。

パッチをインストールできない場合は、どうすればよいですか？

パッチをインストールできない場合は、以下のことを試してください。

- パッチ適用先のコンピューターが正しいかどうかを確認します。
- Apple Web サイトからパッチをダウンロードして、パッチを手動で実行してみます。
- Mac 更新を確認します。

それでもパッチをインストールできない場合は、[HCL ソフトウェア・サポート](#)にお問い合わせください。

Mac OS X パッチ更新のソースの重要度が、Windows パッチのように評価されないのはなぜですか？

Apple は Microsoft が提供しているような比較可能な順位を提供していないため、Mac OS X パッチのソースの重要度は評価されません。

セキュリティ関連の更新と非セキュリティ関連の更新とを識別する最善の方法は何ですか？

「カテゴリー」フィールドを使用して、「セキュリティ更新」カテゴリーにある重要なパッチに絞り込んでください。

サポートされる Mac OS X の更新にはどのようなものがありますか？

BigFix では、Mac OS X オペレーティング・システム固有の更新、および Mac アプリケーションとサード・パーティー製アプリケーションの更新を提供しています。詳しくは、[サポートされるオペレーティング・システムおよびアプリケーション \(ページ 6 \)](#)を参照してください。

Adobe Reader 関連 Fixlet の中に、Adobe Reader がインストール済みのコンピューターに関連付けることができないものがあるのはなぜですか？

Adobe Reader の更新の一部では、Fixlet を関連付けるために特定のバージョンがインストールされている必要があります。たとえば、「Adobe Reader X (10.1.1) の提供 - Adobe Reader X (10.1.0)」というタイトルの Fixlet では、Fixlet を関連付けるためには Adobe Reader 10.1.0 がインストールされている必要があります。

新しいパッチのインストール中にエンドポイントが再起動した場合はどうなりますか？

パッチのインストール・プロセス中にシステムが再起動した場合、インストールは失敗します。

BigFix から Apple ソフトウェア・アップデートを介して更新をインストールするには管理者資格情報が必要ですか？

いいえ。BigFix clientは root として実行されるため、管理者ユーザー名とパスワードは不要です。

Apple ソフトウェア・アップデートを介して適用した Fixlet が失敗しました。考えられる原因は何ですか？

失敗の原因としては以下が考えられます。

- エンドポイントがインターネットに接続されていない。
- ファイアウォールまたはネットワーク・セキュリティの問題により、エンドポイントが Apple サーバーに接続できない。

OS X Server を使用しない場合でも Apple ソフトウェア・アップデートを介してパッチを適用することは可能ですか？

はい、可能です。ただし、キャッシュ・サーバーを構成していない場合は、ネットワークが過負荷状態になる可能性があります。OS X Server をキャッシュ・サーバーとして設定することにより、この状態が発生するのを防ぐことができます。

Java ランタイム環境の更新用の Fixlet が機能していないようです。「Unexpected HTTP response: 404 Not Found」というエラーが表示されました。どうすればよいですか。

Java ランタイム環境を更新するには、パッチを適用する前に、インストーラーを手動でキャッシュに入れる必要があります。サーバーにファイルを手動でキャッシュする方法については、ナレッジ記事「[BigFix サーバー上のファイルを手動でキャッシュする方法](#)」を参照してください。

付録 C. BigFix での Big Sur および Apple シリコン (M1 チップ) サポートの macOS 更新における変更 (概要)

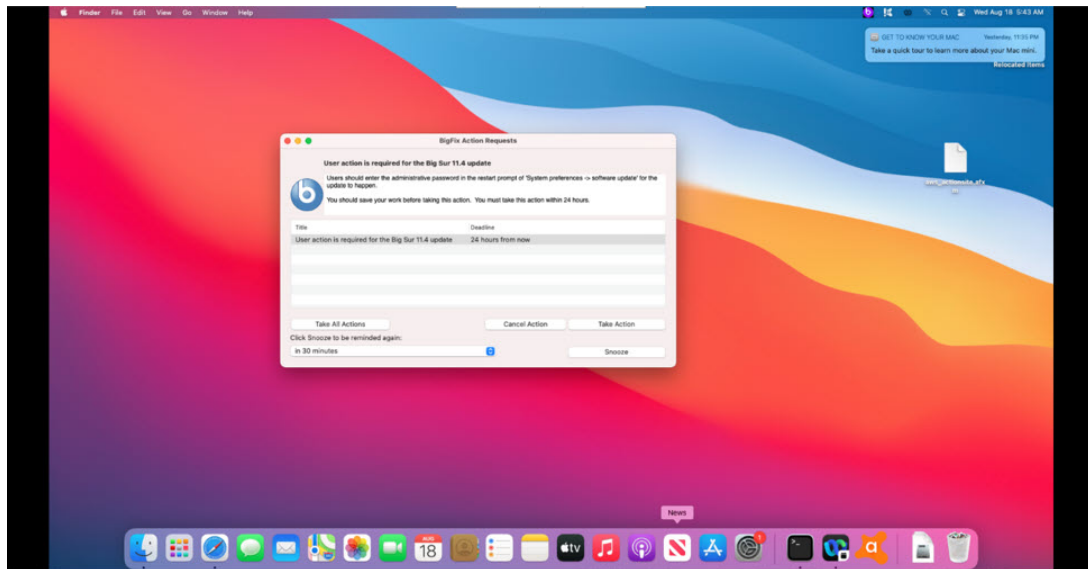
Apple シリコンの更新の変更

- Mac Apple シリコンでは、OS バージョン更新のパスワード・プロンプトに管理パスワードを入力する必要があります。

Apple シリコンの BigFix macOS 更新における変更

BigFix コンソール・オペレーターが Apple シリコン Mac に Fixlet をデプロイすると、Fixlet は「メッセージの保留中」状態に移行し、次のスクリーンショットに示すように、OS の更新を行うには管理パスワードを入力する必要があります。ユーザーが管理パスワードを入力してマシンを再始動すると、OS バージョンが更新されます。

図 9. BigFix アクション要求



「アクションの実行」ウィンドウでは、以下のサンプル・スナップショットのとおり、メッセージとユーザーのタブにデフォルトの詳細が自動的に取り込まれます。必要に応じて、BigFix コンソール・オペレーターはデフォルト設定を変更できます。

図 10. 「メッセージ」タブ

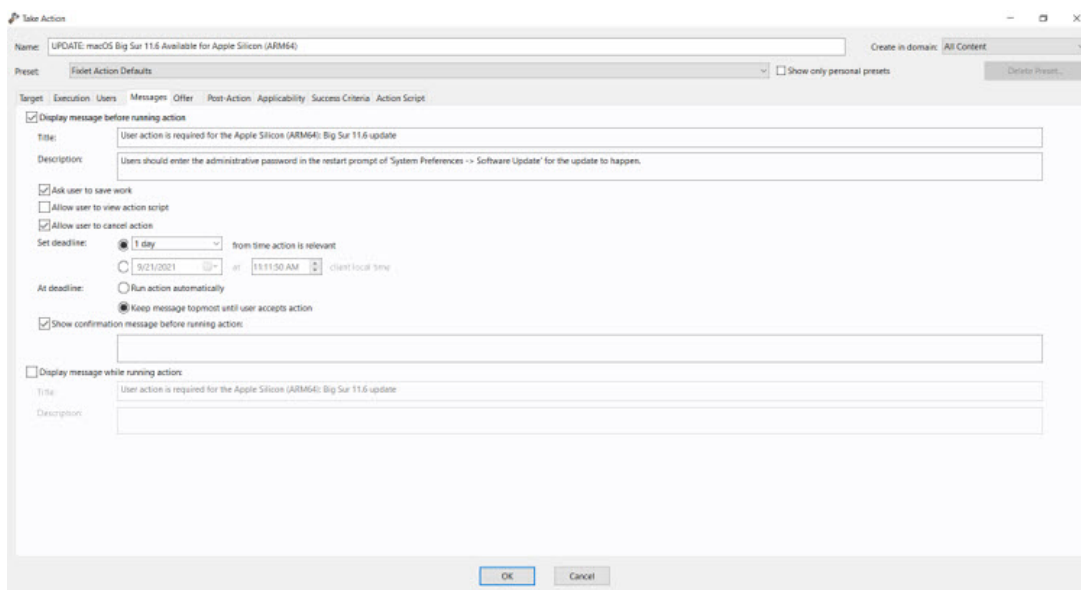
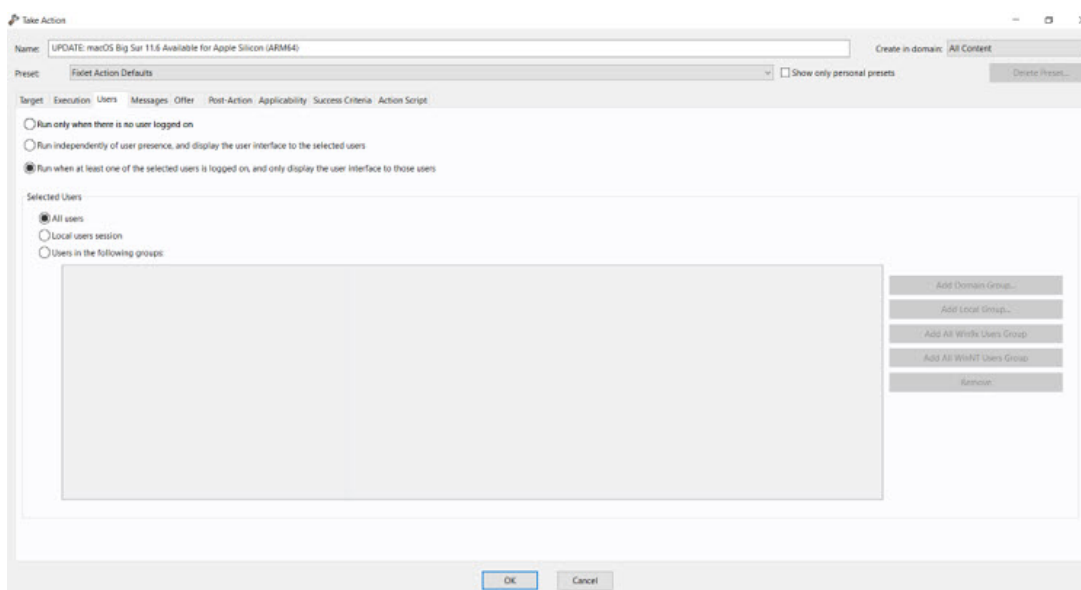


図 11. 「ユーザー」タブ



BigFix での Apple シリコン・サポートの概要

Apple M1 (Apple シリコン) は、チップ (SoC) 上の ARM ベースのシステムです。Apple は引き続き Intel アーキテクチャーのサポートも継続し、最終的にはすべての新しいデバイスで Intel チップから置き換える予定です。

現在 macOS 11 の BigFix エージェント 10.0.3 のインストール・パッケージには、Intel チップと M1 チップの両方のバイナリーが含まれ、実行中のコンピューターに応じて適切なバイナリーがインストールされます。

製品資料および BigFix プラットフォーム 10.0.3 の発表を参照してください。 <https://forum.bigfix.com/t/bigfix-10-0-patch-3-is-now-available/37936>

付録 D. BigFix を介して Nudge を使用した Mac OS の更新

Monterey 以降、BigFix はサード・パーティー・アプリケーション Nudge を使用して、エンドポイントに OS の更新を適用します。



注: Apple は「SoftwareUpdate」バイナリー・アプローチを廃止しました。

Nudge について、詳しくは [nudge wiki](#) や [nudge#readme](#) をご覧ください。

前提条件

Nudge アプリケーションをインストールする前に前提条件を理解してください。

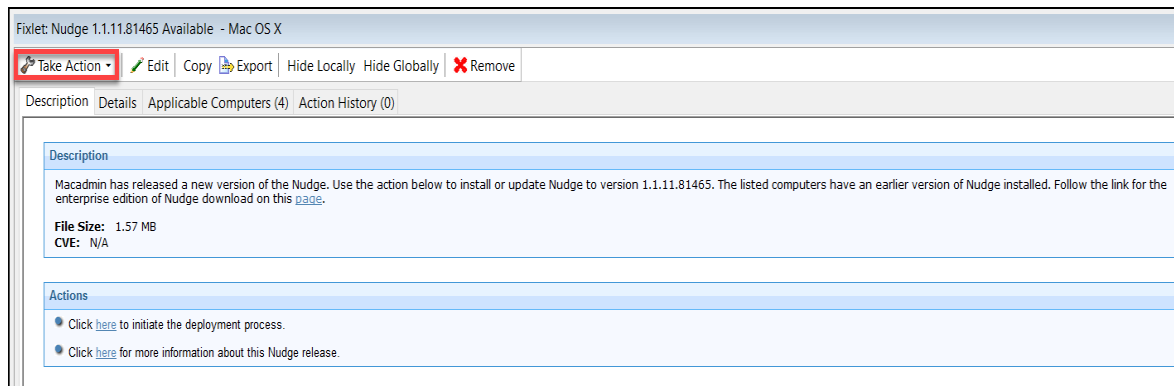
以下の要件を満たしていることを確認してください。

- エンドポイントでの Nudge インストールまたはアップグレード。
- お使いのマシンで macOS Monterey 以降のリリースが実行されていることを確認してください。

エンドポイントでの Nudge のインストールまたはアップグレード

BigFix console を使用して Nudge をインストールまたはアップグレードします。

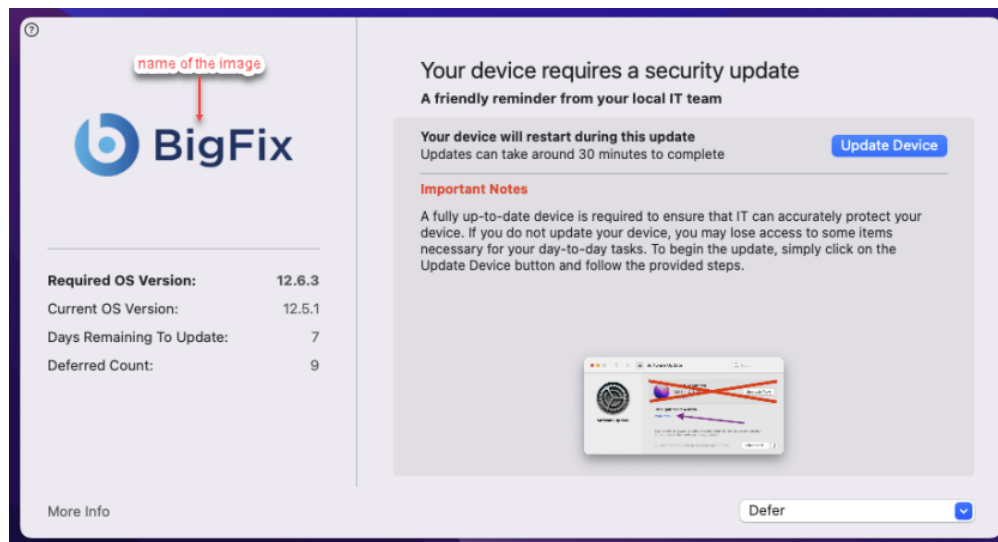
1. BigFix console にログインし、使用可能なドメインのリストから「**BigFix 管理**」を選択します。
2. 「**Mac OS X 用サイト・パッチ**」の最新バージョンを取得し、「**Fixlet とタスク**」を選択します。
3. Fixlet のリストから、「**Fixlet: Nudge x.x.xx.xxx Available - Mac OS X**」をクリックします。
4. 「**アクションの実行**」をクリックし、Nudge をインストールまたはアップグレードします。





注: ロゴ画像をカスタマイズする場合は、画像に **bigfix_nudge_logo.png** という名前を付けて、所定の場所 **/Library/Application Support/BigFix/BES Agent/___BESData/___Global/___Cache/Utilities/** に配置します。

図 12. BigFix 画像ロゴ



BigFix エージェントを使用した Nudge

BigFix console を使用して Fixlet を実行する方法を把握します。

1. BigFix console にログインし、使用可能なドメインのリストから「すべてのコンテンツ」を選択します。
2. Fixlet にアクセスするためには、「サイト」 > 「Mac OS X 用パッチ・サイト」 > 「Fixlet とタスク」を選択します。
3. Fixlet のリストから、「Fixlet: 更新: Mac OS (Release) (Version no.) Available via Nudge」をクリックします。
4. 必要なパラメーターを指定し、「アクションの実行」をクリックします。



注: 「アクションの実行」 が失敗した場合、BigFix はこのアクションを最大 999 回再試行します。

Fixlets and Tasks

Fixlet: UPDATE: macOS Monterey 12.6.3 Available via Nudge

Take Action | Edit | Copy | Export | Hide Locally | Hide Globally | Remove

Description | Details | Applicable Computers (1) | Action History (4)

Important Note: This Fixlet will encourage the user via Nudge to install the software update using the following instructions below.

Important Note: In order to install the update manually, the user must navigate to 'System Preferences -> Software Update' screen and click on 'More Info...' link and select 'macOS Monterey 12.6.3' then click on 'Install Now' button. User must accept the 'SOFTWARE LICENSE AGREEMENT FOR macOS Monterey' and enter the password (if prompted) to complete the installation.

File Size: 1.62 GB
 CVE: CVE-2023-23499; CVE-2022-42915; CVE-2022-42916; CVE-2022-32221; CVE-2022-35260; CVE-2022-35252; CVE-2023-23513; CVE-2023-23493; CVE-2022-32915; CVE-2023-23507; CVE-2023-23504; CVE-2023-23502

Parameter name	Parameter value
*Number of days:	1
*Update URL:	https://support.apple.com/en-us/HT212585
*Main Header:	Your device requires a security update
*Sub Header:	A friendly reminder from your local IT team
*Main Content Header:	Your device will restart during this update
*Main Content Sub Header:	Updates can take around 30 minutes to complete
*Main Content Note:	Important Notes
*Main Content Text:	A fully up-to-date device is required to ensure that it can accurately protect your device. If you do not update your device, you may lose

カスタム・パラメーター

Nudge UIには、チェック・ボックスに入力したパラメーターの値が反映されます。

- 「**日数**」には、OS 更新のインストール期限に関する情報が表示されます。
- 「**URL の更新**」テキストボックスには、管理者がカスタマイズできる URL が含まれています。デフォルトの URL を使用すると、Apple の公式の最新リリース情報ページに移動します。
- 「**メイン・ヘッダー**」、「**サブ・ヘッダー**」、「**メイン・コンテンツ・ヘッダー**」、「**メイン・コンテンツ・サブ・ヘッダー**」、「**メイン・コンテンツ・ノート**」、「**メイン・コンテンツ・テキスト**」のテキストボックスに入力するその他のパラメーター値は、Nudge UI でカスタマイズおよび使用可能です。

 注: 「メイン・コンテンツ・テキスト」フィールドに新しいパラグラフを作成するためには、`\n` (改行シーケンス) を使用して、前の行の後に新しい行が始まることを示す必要があります。

- 図 13. UI パラメーターの詳細

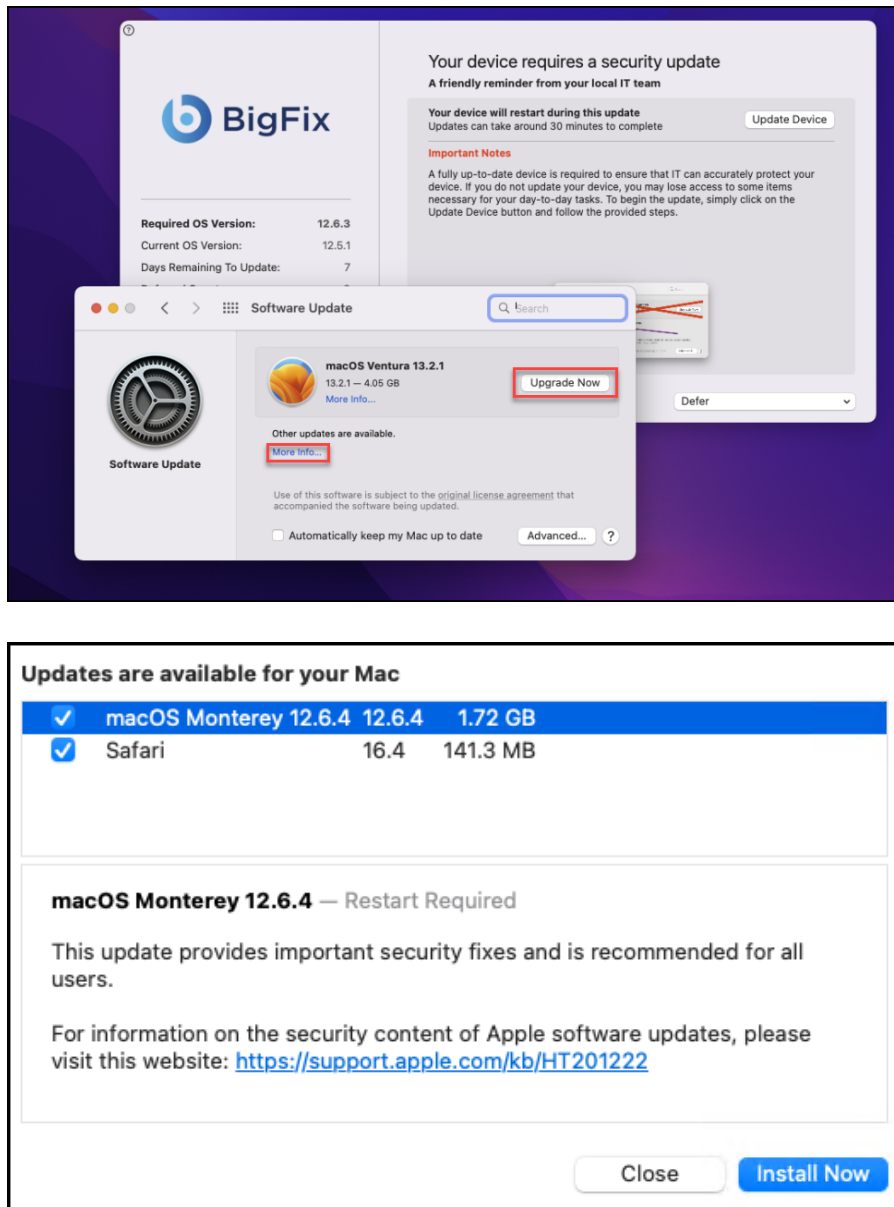


Nudge を使用したデバイスの更新

新しい OS バージョンが使用可能な場合、BigFix 管理者はエンドポイントで Nudge UI をトリガーするためのアクションを実行する必要があります。ユーザーが「延期」オプションをクリックすると、Nudge UI は 30 分間隔でトリガーされます。「デバイスの更新」を選択すると、「ソフトウェアの更新」ウィンドウが表示され、指示に従って Mac OS を更新できます。

- 「今すぐアップグレード」ボタンをクリックすると、エンドポイントが最新の Mac OS リリースに更新されます。
- Mac OS の更新をインストールするためには、「詳細情報」をクリックし、インストールする Mac OS の更新を選択して「今すぐインストール」をクリックします。

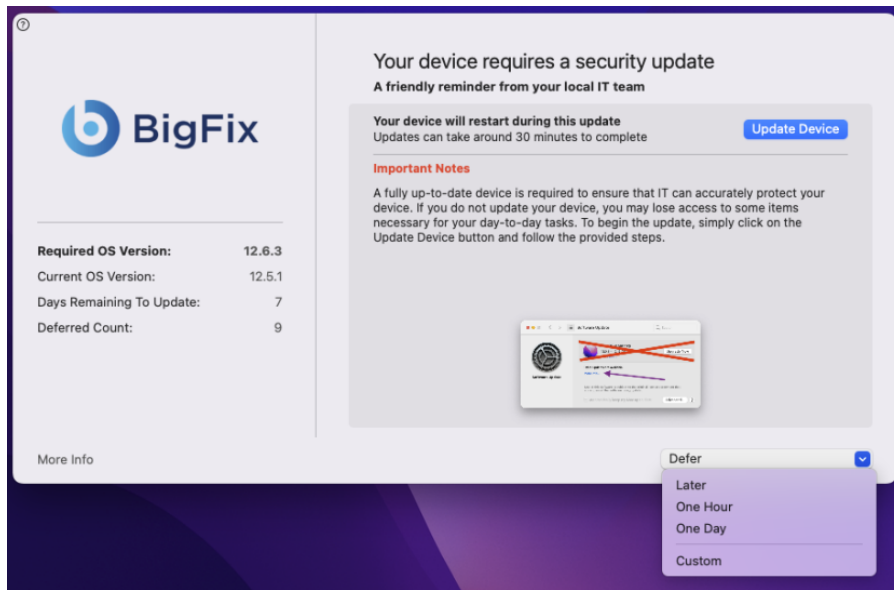
図 14. Nudge を使用したデバイスの更新



Nudge を使用した延期

カスタムにより、ユーザーは日数を選択して更新を延期できますが、事前に定められている期限後の日付にはできません。また、更新された日付が所定の期限を超えている場合、ユーザーはエンドポイントに対していかなる操作も行えなくなります。「**デバイスの更新**」をクリックしないで、管理者によって定められた延期回数を超えた場合、Nudge UI はエンドポイントの他のアプリケーションへのアクセスを制限します。そのため、ユーザーは最終的にデバイスを更新する必要があります。

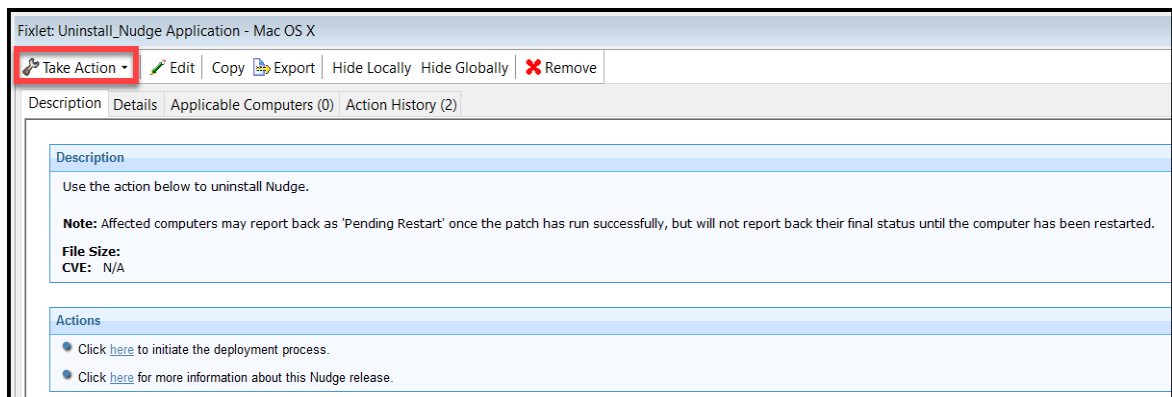
図 15. Nudge を使用した延期



エンドポイントでの Nudge のアンインストール

BigFix console を使用して Nudge をアンインストールします。

1. BigFix console にログインし、使用可能なドメインのリストから「**BigFix 管理**」を選択します。
2. 「**Mac OS X 用サイト・パッチ**」の最新バージョンを取得し、「**Fixlet とタスク**」を選択します。
3. Fixlet のリストから、「**Fixlet: Nudge アプリケーションのアンインストール - Mac OS X (Uninstallation of Nudge Application - Mac OS X)**」をクリックします。
4. 「**アクションの実行**」をクリックして Nudge をアンインストールします。



Notices

This information was developed for products and services offered in the US.

HCL may not offer the products, services, or features discussed in this document in other countries. Consult your local HCL representative for information on the products and services currently available in your area. Any reference to an HCL product, program, or service is not intended to state or imply that only that HCL product, program, or service may be used. Any functionally equivalent product, program, or service that does not infringe any HCL intellectual property right may be used instead. However, it is the user's responsibility to evaluate and verify the operation of any non-HCL product, program, or service.

HCL may have patents or pending patent applications covering subject matter described in this document. The furnishing of this document does not grant you any license to these patents. You can send license inquiries, in writing, to:

HCL
330 Potrero Ave.
Sunnyvale, CA 94085
USA
Attention: Office of the General Counsel

For license inquiries regarding double-byte character set (DBCS) information, contact the HCL Intellectual Property Department in your country or send inquiries, in writing, to:

HCL
330 Potrero Ave.
Sunnyvale, CA 94085
USA
Attention: Office of the General Counsel

HCL TECHNOLOGIES LTD. PROVIDES THIS PUBLICATION "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Some jurisdictions do not allow disclaimer of express or implied warranties in certain transactions, therefore, this statement may not apply to you.

This information could include technical inaccuracies or typographical errors. Changes are periodically made to the information herein; these changes will be incorporated in new editions of the publication. HCL may make improvements and/or changes in the product(s) and/or the program(s) described in this publication at any time without notice.

Any references in this information to non-HCL websites are provided for convenience only and do not in any manner serve as an endorsement of those websites. The materials at those websites are not part of the materials for this HCL product and use of those websites is at your own risk.

HCL may use or distribute any of the information you provide in any way it believes appropriate without incurring any obligation to you.

Licensees of this program who wish to have information about it for the purpose of enabling: (i) the exchange of information between independently created programs and other programs (including this one) and (ii) the mutual use of the information which has been exchanged, should contact:

HCL

330 Potrero Ave.

Sunnyvale, CA 94085

USA

Attention: Office of the General Counsel

Such information may be available, subject to appropriate terms and conditions, including in some cases, payment of a fee.

The licensed program described in this document and all licensed material available for it are provided by HCL under terms of the HCL Customer Agreement, HCL International Program License Agreement or any equivalent agreement between us.

The performance data discussed herein is presented as derived under specific operating conditions. Actual results may vary.

Information concerning non-HCL products was obtained from the suppliers of those products, their published announcements or other publicly available sources. HCL has not tested those products and cannot confirm the accuracy of performance, compatibility or any other claims related to non-HCL products. Questions on the capabilities of non-HCL products should be addressed to the suppliers of those products.

Statements regarding HCL's future direction or intent are subject to change or withdrawal without notice, and represent goals and objectives only.

This information contains examples of data and reports used in daily business operations. To illustrate them as completely as possible, the examples include the names of individuals, companies, brands, and products. All of these names are fictitious and any similarity to actual people or business enterprises is entirely coincidental.

COPYRIGHT LICENSE:

This information contains sample application programs in source language, which illustrate programming techniques on various operating platforms. You may copy, modify, and distribute these sample programs in any form without payment to HCL, for the purposes of developing, using, marketing or distributing application programs conforming to the application programming interface for the operating platform for which the sample programs are written. These examples have not been thoroughly tested under all conditions. HCL, therefore, cannot guarantee or imply reliability, serviceability, or function of these programs. The sample programs are provided "AS IS," without warranty of any kind. HCL shall not be liable for any damages arising out of your use of the sample programs.

Each copy or any portion of these sample programs or any derivative work must include a copyright notice as follows:

© (your company name) (year).

Portions of this code are derived from HCL Ltd. Sample Programs.

Trademarks

HCL Technologies Ltd. and HCL Technologies Ltd. logo, and hcl.com are trademarks or registered trademarks of HCL Technologies Ltd., registered in many jurisdictions worldwide.

Adobe, the Adobe logo, PostScript, and the PostScript logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States, and/or other countries.

Java and all Java-based trademarks and logos are trademarks or registered trademarks of Oracle and/or its affiliates.

Microsoft, Windows, Windows NT, and the Windows logo are trademarks of Microsoft Corporation in the United States, other countries, or both.

Linux is a registered trademark of Linus Torvalds in the United States, other countries, or both.

UNIX is a registered trademark of The Open Group in the United States and other countries.

Other product and service names might be trademarks of HCL or other companies.

Terms and conditions for product documentation

Permissions for the use of these publications are granted subject to the following terms and conditions.

Applicability

These terms and conditions are in addition to any terms of use for the HCL website.

Personal use

You may reproduce these publications for your personal, noncommercial use provided that all proprietary notices are preserved. You may not distribute, display or make derivative work of these publications, or any portion thereof, without the express consent of HCL.

Commercial use

You may reproduce, distribute and display these publications solely within your enterprise provided that all proprietary notices are preserved. You may not make derivative works of these publications, or reproduce, distribute or display these publications or any portion thereof outside your enterprise, without the express consent of HCL.

Rights

Except as expressly granted in this permission, no other permissions, licenses or rights are granted, either express or implied, to the publications or any information, data, software or other intellectual property contained therein.

HCL reserves the right to withdraw the permissions granted herein whenever, in its discretion, the use of the publications is detrimental to its interest or, as determined by HCL, the above instructions are not being properly followed.

You may not download, export or re-export this information except in full compliance with all applicable laws and regulations, including all United States export laws and regulations.

HCL MAKES NO GUARANTEE ABOUT THE CONTENT OF THESE PUBLICATIONS. THE PUBLICATIONS ARE PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, NON-INFRINGEMENT, AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.